



社会福祉法人 北星会 〒626-0033 京都府宮津市字宮村1277番地  
TEL：0772-22-0320 ホームページ：http://www.hokuseikai.or.jp/  
FAX：0772-22-8477 Eメール：info@hokuseikai.or.jp



狙いを定めてホールインワン！

「みんなでワイワイ話しながらできて、うれしいわ」  
「気持ちええなあ」  
「やっぱり外でするんは」  
「こんなことできんと思つとつたけど、以外と簡単でおもしろいわ」  
「歓声が聞こえます。」  
「ニュースポーツ」「スナッグゴルフ」に興じる熱い世代交流広場では、老若男女・経験の有無を問わず、どなたでも簡単にできる「スナッグゴルフ」に興じる熱い歓声が聞こえます。

### 天橋の郷発信「スナッグゴルフ」

#### 誰でもできるニュースポーツ



名!? ゴルファー勢揃い

「久しぶりに夢中になつたわ」など、すがすがしく晴れた空の下、体を動かして気持ちのいい汗をかいて、「またやりたい！」と意欲満々です。  
芝生の広場は宮津市の公園ですので、どなたでもご利用になれます。地域の老人会の方々もプレイを楽しんでいます。  
広場の周りにぐるっと植えられている四季桜（春と秋一年に二度咲きます）の木々のそよぎも聞こえ

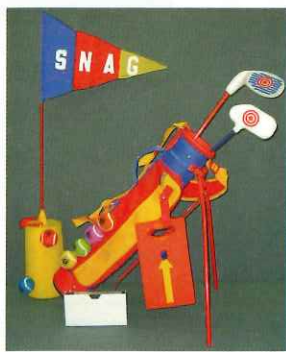


思わずガッツポーズの文珠さん

てきます。道具をそろえていますので、子ども会、老人会、個人どなたでもぜひ、プレイしてみませんか。  
(北條千恵子)  
お問い合わせは天橋の郷  
TEL 22-0066まで

### スナッグゴルフとは？

年齢やレベルを問わないスポーツとして、スナッグは子供や初心者がゴルフの楽しさを体験するのに最適なスポーツです。普通のゴルフボールに比べボールの飛距離が短いために、経験の浅いプレイヤーが経験豊富なプレイヤーと競い合



いヤーと競い合い、スポーツの達成感、充実感を得ることができます。小さな子供やお年寄りにとつて、ゴルフ場で18ホール、あるいは9ホール

ルを歩いてプレイするのは大変なことです。しかし、スナッグは軽くて打ち易い道具を使用し、あまり広い場所ではプレイするスポーツですから、これまでゴルフをプレイしたくてもできなかった人達でも、「ゴルフ」の楽しさを味わうことができます。

# 城東辻町太鼓、舞う

〜寒空の下、天橋園中庭で〜



間近で太鼓を披露する伊藤さんたち

4月12日、祭りで市内を練り歩く道中、天橋園にも寄ってくれました。子供は元気に可愛く、大人は華麗な舞とともに太鼓を打ち鳴らします。大きく響く太鼓の音に井上さんも思わず笑顔で手

拍子。春とは言えまだまだ寒さの残る日でしたが、「朝からずっと歩いてほどほど酒も呑んだるけど、全然あつたまらんわ〜」と笑って太鼓へ向かう伊藤さんの舞は豪快そのもの

でした。

祭りが終わったあとも、池谷さんは「やつぱり太鼓はええなあ。音が良いわ音が」と興奮冷めやらぬよう。心に響く音色でした。

(太田博士)



天橋の郷では、散歩や運動ばかりでなく、いつもと気分を変えて、隣接



職員も一緒にしました

する多世代交流広場の芝生で食事を楽しんでいます。「私は昔、選手だった」と一気に10メートルくらい

## 職員が消火訓練

### 〜万一の災害に備えて〜

3月24日、宮津与謝消防署の協力のもと、避難訓練の一環として消火訓練を行いました。

当日使用したのは、訓練用に水の入った消火器。署員の説明を受けたあと、参加した約20名の職員が交代で体験。皆真剣な表

情で、「火事だあ〜！」と大声で叫びながら火元に見立てたパイロンめがけて消火器のレバーを握っていました。

署員によると、「初期消火は火の根本を狙って下さい。また火が天井にまでいってしまったら消火

走る荻野さん。マイクで十八番の歌を披露する小室さん。開放感たっぷり、青々とした広場での食事で、「お天道様の下で、ありがたい、ありがたい」普段はそんなに量を食べない矢野さんも、おかげで人前を食べた後に、さらにおにぎりをほおぼりながら「やつぱり外でごはん食べるんはええなあ、おいしいわ」と上機嫌でした。

(水谷 暁)

器では消せないのです、すぐに逃げて下さい。」とのアドバイスもありました。状況の適切な判断が必要なんですわね。

(太田博士)



真剣に署員の説明に聞き入る職員

# 魚っ知館に

## お出かけ

### ペンギンが

### おるおる

5月19日(月)なぎさ苑  
3階れもんユニットの利  
用者7名と職員7名で栗  
田の魚っ知館までドライ  
ブに出かけました。

久しぶりのお出かけで  
到着後すぐ記念撮影：風  
のきつい中「早くとって  
くれ寒いわな」といわ  
れながらも笑顔で「ハイ！  
ポーズ」

おおきな水槽のなかで  
泳ぐ魚をみて「怖い怖い！  
外につれてって」と斉藤



たくさんの魚が泳いでました



プールサイドのペンギンに夢中

さん。暗いところで泳いでいる魚が近すぎて、怖かったようです。

外に出ると、ペンギンとアザラシがいました！小さいペンギンはちよこまかちよこまかとプールサイドを歩いては、**トボン**とプールの中へまっさかさま：そのおどけた姿に思わず大笑い！時間がたつのも忘れて見入っていました。

昼食は、苑から持参の特製お弁当を職員と一緒に食べました。折詰めのお弁当に、「ご飯がおいしい」「この豆やわらかいな」と箸もすすみました。

(平田憲雄)

# あじわいの郷へ

## 天気ヨシ！弁当ヨシ！

5月21日(水)には、2階星・雪ユニットが合同でドライブ。絶好の天気のおかげで総勢15名で京丹後市弥栄町のあじわいの郷まで行ってきました。

メインゲートにはきれいな花が咲いていて、みんなを迎えてくれました。

広い園内の動物ゾーンでは、陸ガメの石松くんが、庭を散歩中：カメのあまりの大きさにびっくり！持ち

# 花よりはしだて

## 成相山 パノラマ展望台

なぎさ苑デイケアでは、4月14日から18日まで、お花見週間。バスで成相山まで登りました。

花は見ごろには少し早かったのですが、眼下に広がる天橋立から栗田半島、その先の若狭湾の景色にうっとり。「すばらし

上げようとしてあまりのおもさにまたびっくり！草をむしゃむしゃ、その食べっぷりと、おおきな歯にまたまたびっくり！



おなかもいっぱい、これからお散歩...

昼食後園内を歩いて行く

と、パン屋さんのほうから焼きたての良いにおいが：ついついつられて店内へ。「さっきお昼を食べたばかりで、おなかがあええけど、おいしそうやな」と「このパンは何がはいっているの？」とパン屋さんも見学。

帰りの車中では、「今日はいく歩いたんで、よく寝られるわ」と大江さん。「ゆっくり遊ばせてもらってもつたいない」と三宅さん。すでに、こつくりこつくりと由利さんは眠そうでした。

(平田憲雄)

い眺め！まさに絶景「近くにこんななすてきなところがあるなんて」との声も聞かれました。

残念ながら天候が悪く、日本一の展望を見られなかった日もありましたが、「橋立名物しだれ桜と四月もや」で有名？な濃いまやの中、開き始めたしだれ桜をあとしました。

(倉あゆみ)



展望台で、ちょっといっぶく

# 新入浴車、与謝の園に贈呈される！

与謝の園訪問入浴介護事業所に讀賣テレビ「愛は地球を救う」チャリティー委員会より、待望の新車両が贈呈されました。贈呈式は与謝の園玄関前で行われ、讀賣テレビ放送株式会社24時間テレビチャリティー事務局、デベロ老人福祉研究所、ダイハツ株式会社、北星会からは、青木事務局長、向仲園長が出席し、事務局より目録が手渡されました。その様子は3月28日付の讀賣新聞朝刊に掲載されました。



目録を受け取る向仲園長

向仲園長は、「今回、訪問入浴車輛を寄贈して頂いたことにより、在宅介護サービスのますますの充実と地域福祉の向上を願っています。募金された皆様の善意を無駄にすることなく、今後も引き続き地域に根ざした取り組みを展開していきたい。」と抱負を語りました。

贈呈式の後、デベロ老人福祉研究所より入浴車の取扱・メンテナンスの説明を受け、担当の職員は熱心に耳を傾けていました。

現在訪問入浴介護事業所を利用されている約20名の利用者や家族からは、「新しい入浴車はコンパクトでかわいい！」「どこでも入れて小回りが効く感じですね」と好評を頂いています！

外見は軽自動車！中身



操作説明を受ける職員

の入浴設備はゆつたりサイズ！楽しい会話とともに快適な入浴サービスで日頃の汗をさっぱりと流し、快適な時間をお過ごし下さい。

(黒垣英樹)

## ちょっと強面の頼れる送迎車 AWD 新登場！



今、若者に絶大な人気を集めるハイエースが与謝の園デイサービス送迎部隊の一員に加わりました。見た目はちょっと強面ですが、中身は優しい乗り心地です。日本財団の助成を受け、平成20年3月18日に納車されたピカピカの送迎車です。

## 若者も真っ青！体感型ゲームに熱中！！

### テレビでも紹介されました

天橋の郷デイサービスでは、「楽しみ」と「やりがい」を感じていただくことを目指すという考えのもと、2年前より、ボーリングや野球・ゴルフなどの体感型テレビゲームを活用した運動プログラムを行っています。その取り組みにテレビの取材があり、先日放送されました。



今日も元気にボウリング〜

(水谷 暁)

👍 4WDの頼れる走行性能！

👍 10人乗れる広い車内！

👍 ひと目で分かる送迎車！

雨が降ろうが、雪が降ろうが、あなたのお家の玄関前まで、笑顔で送迎します。

# 平成20年度事業計画について

## ■基本方針

平成20年度は、経営収支の改善向上活動を初め、人材面の充実（人事管理制度導入）介護給付加算制度対応・地域密着型事業活動検討等への取組みおよび地域福祉との連携を密にし、利用者の尊厳を第一に、安全・安心・持続した経営を展開していきます。

## ■福祉施設部門

### 1. 特別養護老人ホーム（天橋園・与謝の園・天橋の郷）

利用者一人ひとりの「自己実現」のため、暮らしを支えるケアを目指し、利用者から学ぶ姿勢を大切にしつつ、その人らしい生活を実現できるよう努めます。

### 2. 居宅介護支援事業（天橋園・与謝の園・はまなす苑・なぎさ苑）

地域における身近な相談窓口として、永年住みなれた地域や家庭で安心して生活ができるよう「自立支援」を基本に包括的・継続的な援助を行います。

### 3. 訪問介護事業・介護予防訪問介護事業（天橋園・与謝の園）

利用者の尊厳を保ち、永年住みなれた地域や家庭で安心して生活ができるよう、個々の訪問介護計画・介護予防訪問介護計画に基づく利用者本位のサービスを提供します。

### 4. 通所介護事業・介護予防通所介護事業（天橋園・はまなす苑・ハウゼ天橋・与謝の園・天橋の郷）

利用者の「意思」と家族の「想い」を尊重し、安定した在宅生活を送れるよう、常に受容と傾聴と共感の姿勢で援助できるよう努めます。また、地域包括支援センター等との連携のもと、運動機能維持向上等の支援を行います。

### 5. 短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業（天橋園・与謝の園・天橋の郷）

利用者の在宅生活をもとに、各居宅介護支援事業所・地域包括支援センター等の関係機関との連携を密にし、サービス内容の評価と見直しを行い、ニーズに応じた介護および介護予防サービスを提供します。

### 6. 訪問入浴介護事業・介護予防訪問入浴介護事業（与謝の園）

利用者の身体の清潔保持・心身機能の維持が図れるよう、保健・福祉・医療等の関係機関との連携を密にし、利用者の状態に応じた訪問入浴サービスを提供します。

### 7. 認知症対応型共同生活介護事業・介護予防認知症対応型共同生活介護事業（天橋の家）

家族の協力を得ながら、利用者が可能な限り残存機能を活かし、家庭的で安らぎがあり、笑顔で過ごせる生活の場を提供します。

## ■老人保健施設部門

### 1. 介護老人保健施設・短期入所療養介護事業・介護予防短期入所療養介護事業（なぎさ苑）

職員の協力協働により、利用者一人ひとりの適切なケアプランをもとに、より一層のサービス向上と在宅復帰を目指したケアの充実に心掛け、地域に根ざした介護老人保健施設としての機能を発揮できるよう努めます。

### 2. 通所リハビリテーション事業・介護予防通所リハビリテーション事業（なぎさ苑）

利用者の有する能力に応じ、在宅生活が継続できるよう、日常生活動作の維持・回復を図るとともに、生活の質の向上や社会参加の機会を重視したサービスを提供します。

# 平成19年度事業実績について

## 1. 福祉施設部門

平成19年度は、感染性胃腸炎の発生等による減収はあったものの、役職員一丸となった経営努力にて介護保険収入は前年対比99.8%となりました。

そのような中、各施設・事業所においては、介護サービスの質の向上のため、第三者評価（外部評価）や介護サービス情報の公表、苦情解決・事故防止対策を検討する第三者委員会の開催、身体拘束ゼロへの取り組み、また感染性胃腸炎の集団発生を教訓とした各種感染症予防対策、地域密着型事業における運営推進会議の開催など、改善活動と併せて職員のレベルアップに努めてきました。

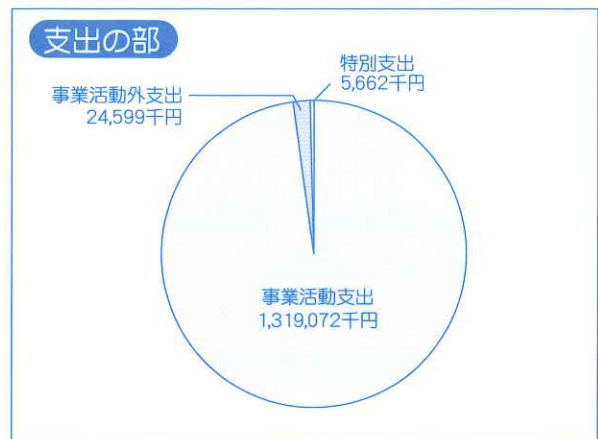
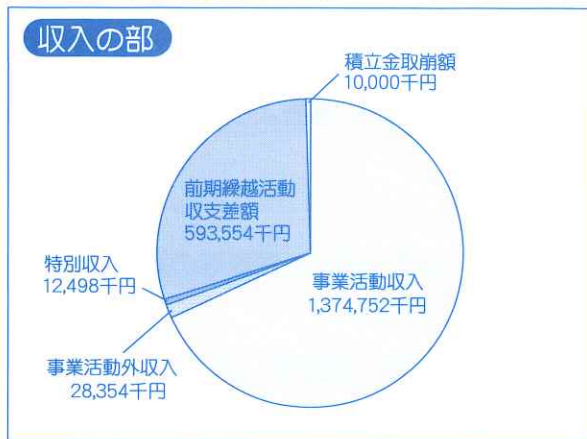
## 2. 老人保健施設部門

平成19年度は、高い入所率が維持できたことや、リハビリマネジメント・栄養ケアマネジメント業務が軌道に乗ったこともあり、施設運営事業収入が大きく伸びました。

ユニットケアについては、昨年に引き続き各ユニットの担当者がそれぞれ計画を立て、日常のドライブ・ショッピング・食事会等の行事を行ってきました。そのような中、長期入所者の在宅復帰率は62%となり、初めて在宅復帰支援機能加算の算定を行うなど、施設本来の役割が徐々にではありますが果たせてきたものと思います。

# 平成19年度決算状況について

## 福祉施設部門(19事業)



## 老人保健施設部門(4事業)

